

季刊

# はまかせ


 国家公務員共済組合連合会  
**浜の町病院**  
 日本医療機能評価機構・平成16年認定  
 Hamanomachi Hospital  
**2022 第85号**  
 Jan.



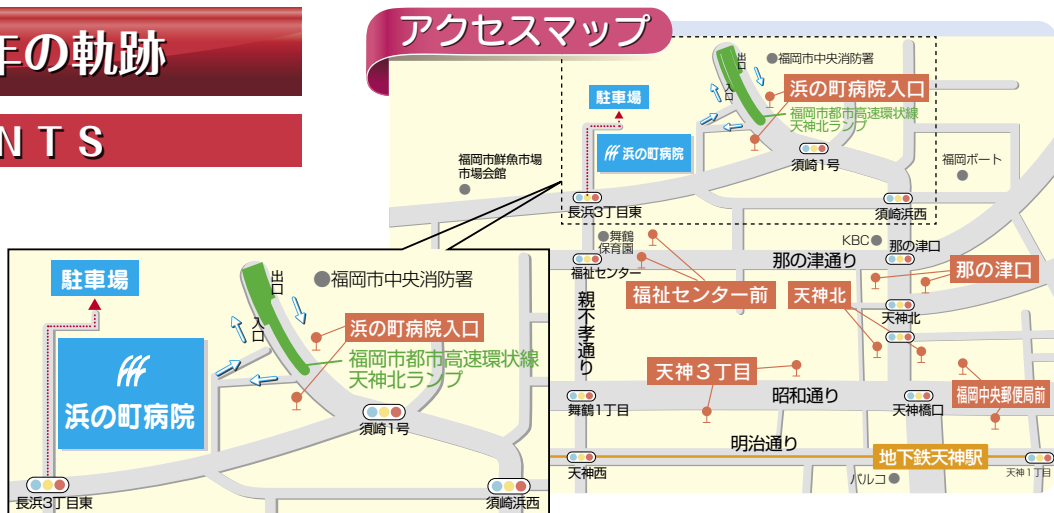
写真 / 松本大輔 場所 / 小豆島エンジェルロード

## 特集 形成外科10年の軌跡

### CONTENTS

- 新年のご挨拶
- 形成外科10年の軌跡
- 登録医から一言
- 外来診療担当医一覧

### アクセスマップ



交通アクセスはこちら





## ご挨拶

病院長 一宮 仁

新年明けましておめでとうございます。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症は未だ終息の兆しが見えません。昨年も繰り返し押し寄せる感染拡大への対応に苦労した一年でしたが、新しい年を迎えることができた慶びと新しい年への願いを込めて、ご挨拶を申し上げます。

当院は昨年開院70周年を迎えました。昭和26年に国家公務員の皆様の健康を支援する診療所として舞鶴3丁目に開設されて以来、広く地域医療を担う中核総合病院として成長できたのも、偏に皆様のご支援とご協力による賜物と思えます。心より感謝申し上げます。今年6月の開院記念日を目途に記念誌を発刊すべく準備を進めているところです。これからも地域の皆様に信頼される病院として発展し続けるよう職員一同努めて参りますので、今後とも変わらぬご支援とご指導をよろしくお願いいたします。

2024年には「医師の働き方改革」が施行されます。医師の労務改善による健康確保と地域医療維持の両立のためには多くの課題がありますが、できる限り地域医療に支障を来さぬように時短計画策定に取り掛かっています。これも地域の医療機関の皆様、地域住民の皆様のご理解とご協力が必要ですのでよろしくお願いいたします。

さて、昨年の第4波の際には、福岡県でも医療とりわけ救急医療が逼迫の危機に曝されましたが、行政の指導のもと重点医療機関だけでなく多くの医療機関、多くの医療従事者が協働で難局に立ち向かい医療崩壊を回避することができました。医療従事者としての矜持を共感されたことと思えます。

当院では最大で35床（うち重症病床3床）のコロナ病床を確保し、フェーズに合わせて運用いたしました。感染拡大時には一時的に待機可能な手術・入院の延期措置をとりましたが、職員が心一つにしてコロナ診療と通常診療の両立に尽力し、地域医療に貢献できました。

今後も新たな変異株の出現が危惧されますが、この2年間で多くのことを学び、ワクチン接種、病院病床と宿泊療養病床の確保と連携、酸素投与ステーションの開設、自宅待機者の診察や相談等の対策を講じてコロナを制してきましたし、ワクチン接種がさらに普及し、経口治療薬が使用できるようになれば、感染拡大の抑制や重症化予防に繋がり、制約の少ないWith Coronaの新たな暮らし、新たな医療が展開できるのではと期待しています。

コロナ禍で人々の公衆衛生や道徳、医療の在り方やかかり方などに微妙な変化が生まれているように感じます。医療の現場でもICTなどのテクノロジーの導入が急速に進みました。利便性のあるシステムやツールはWith Corona、Post Coronaにおいても更に進化して普及するでしょう。そして少子超高齢社会を見据えた「地域医療構想」や「医師の働き方改革」の推進にも有用だと思います。

今後、地域医療構想に従って集約化、役割分担、そして連携が一層推進されることと思えます。皆様との顔の見える連携を推進するために、コロナ禍以前は年に2回「連携の会」を開催していましたが、この2年間は開催できていませんでした。With Coronaでの連携の在り方を模索・検討して、昨年は11月にWebでの開催を試みましたが、これとは別にYou Tubeを利用して学術講演も配信しました。Face to Faceでの連携に劣る点が改善されれば、連携診療の一助となる可能性があります。

賛否両論あったオリンピックも多くの制約の中で開催され、アスリートの躍動は勇気と感動を与えました。100年前のスペイン風邪もワクチンや治療薬のない時代におよそ3年で終息しました。新たなワクチンや経口治療薬の開発も進み微かな光も見えてきました。

今年こそ、穏やかな日常と楽しい時間が戻り、皆様とともに通常の地域医療に貢献できることを願っています。皆様にとりまして良い一年となりますようお祈りいたします。本年もよろしくお願いいたします。



## ご挨拶

看護部長 井ノ口 美和

新年明けましておめでとうございます。

2020年初頭からCOVID-19によるパンデミックが世界的に起こり、未だなお制約された日々を過ごされているのではないかと思います。新規感染者数は減少傾向にあり、第6波を意識しながら年末年始はご家族が揃われて過ごされた方も多いのでは思っています。しかし、新たな変異株が出現し、不確かな情報しかありませんが、「withコロナ」生活を日常とし、COVID-19の収束にはまだまだ時間を必要とすることだけは確かになったような気がします。

2020年4月看護部長として就任後、どうにか1年9ヶ月が経過していますが、昨年度の先が見えない状況とは異なる『大激動』の2021年でした。特に5月連休明けの第4波時から8月中旬の第5波時には再度一般診療を制限する病院の方針に則り、看護体制を大きく変更してきました。COVID-19患者の診療を強化し、通常診療との平行には看護職員の人員が逼迫しており、日常連携をとって頂いている施設の方々にはご迷惑をお掛け致しました。しかし、COVID-19治療に於いては、地域医療支援病院としての役割は果たせることが出来たと思っています。

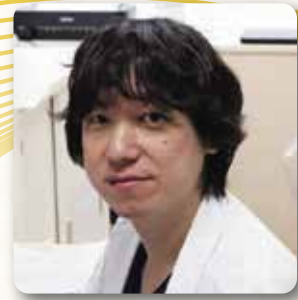
新規感染者数は減少傾向にありますが、未だ入院患者さんへの面会は制限させて頂いています。昨年度と異なるのは、当院もデジタル機器を使用したオンライン面会を導入し、遠方のご家族とも面会出来るようにしました。COVID-19感染対策は昨年度と異なりかなりわかって来ましたが、看護部の理念である「心によりそう看護」が充分提供出来ないと感じ、昨年度とは異なるジレンマを感じながら看護職員は働いています。3密を防ぎながら開催すべき会議や研修会も出来るようになりました。地域医療支援病院としての研修も院外対象の医師、コメディカルの方々へも提供出来る環境を整え、web開催で実施しています。看護学生の実習も時期を見ながら受入れることが出来ています。但し、2022年4月入職の新採用者は臨床の現場を十分に知らない看護師が今年度以上に多く、看護師育成は重要な課題になると思われまます。2023年新入職者対象のインターシップや就職説明会も開催できない現状ですが、看護部門としてデジタル化は進めており、病院ホームページに「看護部紹介」「新人看護師の1日」「新人研修」を作成しました。臨床現場での体験が出来ない看護学生に対して少しでも役立つ情報を提供していく予定です。あらゆる事象に対しての『挑戦』は続けています。

ワクチン接種や経口治療薬等の開発も進んでおり、明らかに前進出来ている事実もあります。しかし、家族や友人、同僚との食事や旅行等、当たり前の日常が送れることの大切さを昨年度以上に痛感しています。昨年度の挨拶で“withコロナ”をどう乗り越えることが出来るのか、この難局での経験を今後の看護師人生にどのように生かすのか、1年経過しても明確な答えは見つかりません。但し、看護職員一致団結してCOVID-19対応、未経験診療科の入院受入、看護師のローテーションによる応援体制、重症患者教育等と多くの課題を乗り越えることが出来ました。しかし、新たな課題も見えてきましたので、少しずつ取り組んでいきたいと考えています。更に、地域医療構想や働き方改革等、時間的猶予があまりない問題にも看護部門として取り組む必要があります。どうぞご支援の程、宜しくお願い致します。

特集

# 形成外科10年の軌跡

形成外科部長 松本 大輔



## はじめに

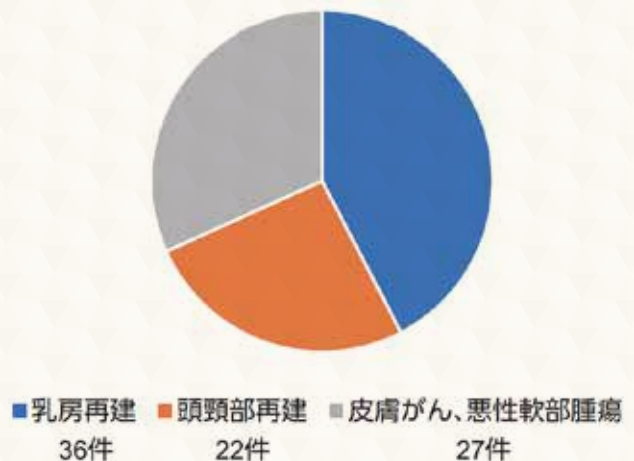
九州大学医学部2000年卒の松本大輔です。この度、浜の町病院に形成外科が新設され、その立ち上げのために福岡に戻って参りました…と、季刊誌「はまかせ」にて形成外科の紹介をして早10年、院内外の先生方の強力なサポートのおかげで急成長を遂げた形成外科の現状を報告したいと思っていたところ、絶好のタイミングで原稿執筆のチャンスを受けました。この10年の軌跡をご紹介させて頂くとともに、今後の方向性についてもご理解頂き、院内外の先生方との連携を益々深める機会に、また当院に通院されている患者さんが形成外科の存在を再認識して頂く機会になればと思っておりますので一読のほど、宜しくお願い致します。

## 形成外科10年の軌跡

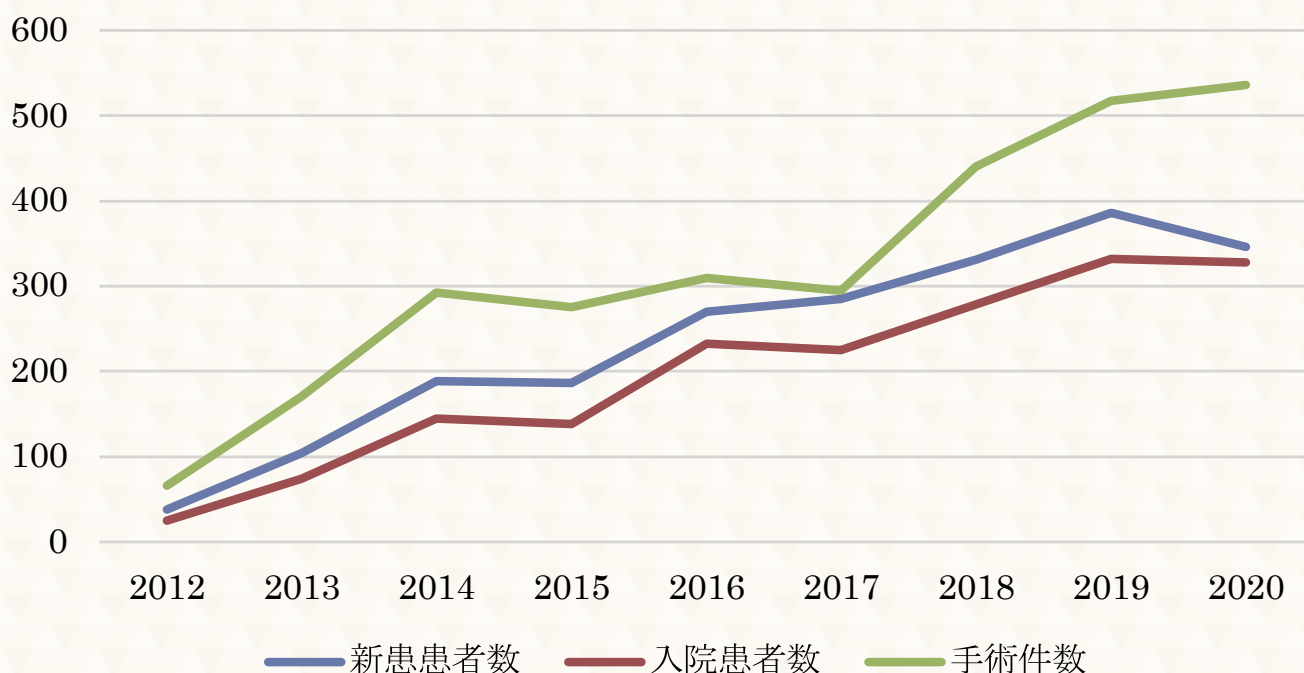
「どんな患者さんを紹介したらいいの？」10年前、赴任早々から院内外の先生方に支援の声を頂きましたので、当科の強みを生かした患者さん集めが始まりました。皮膚腫瘍、皮下腫瘍の患者さんに対しては、目立ちにくい最小限の傷跡しか残らないような様々な工夫をしました。眼瞼下垂の患者さんに対しては、視界がよくなるだけではなく、美容外科的手法を取り入れて見た目にも若返った印象に、元気な印象になるような、ある意味余計な手術操作を加えることで手術時間を延長してでも満足度を高める努力をしてきました。乳房再建の患者さんに対しては、ご本人のライフスタイル、価値観、乳房形態などを踏まえて最善の再建方法を提案できるよう、人工物（シリコンインプラント）による再建だけではなく、マイクロサージャリーの技術を生かした遊離皮弁による再建、脂肪注入を併用した再建、あらゆる再建手技を取り入れる

ことで、左右対称な美しい乳房を作ることが可能となっており、現在では福岡市内でもトップレベルにあると自負しております。外傷、特に顔面骨骨折の患者さんなども数多く御紹介頂き、後遺症など残すことなく元通りの顔で社会復帰できるようキレイに治すことができましたと思います。形成外科の術後結果というのは素人目にも分かりやすい、すなわち、素人目に満足いく結果にしないといけないわけですが、おかげさまで口コミなどからも年々紹介患者さんは増加し、グラフのような推移となっております。新患患者数、入院患者数、手術件数、いずれも右肩上がりの成長を続けており、コロナ禍で診療制限を行っても手術件数が減ることはありませんでした。乳癌、頭頸部癌、皮膚癌、あるいは外傷患者さんの受け入れ要請といった診療制限の対象外となる手術も多かったですが、良性腫瘍、眼瞼下垂、顔面神経麻痺など診療制限の対象ではあっても日常生活に支障を来すため早く治療したいという患者さんの要望に応え、診療制限が緩和された期間の手術枠を最大限利用して治療した結果が数字に表れています。

## がん切除及びがん切除後の再建手術 (2020年)



## 形成外科新設からの患者数・手術件数の推移



### 浜の町病院における形成外科の役割

さて、このペースで伸びていくと10年後には手術件数が年間1000件を超え、件数だけなら当院の外科系診療科の中でもトップレベルになってしまうかもしれませんが、それは我々の目指すところではありません。この数字のほとんどは形成外科単独での仕事を示したものになりますが、実は当科の本当の存在意義は数字には表れない他科と連携し様々な治療を行うところにあります。形成外科新設から10年を迎え、外科、耳鼻科、皮膚科、整形外科、脳外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、血液内科、腎臓内科、感染症内科、小児科など数多くの診療科の先生方からの多岐にわたるコンサルテーションに応えることが形成外科の重要な役割となっています。耳鼻科より依頼される頭頸部再建手術、舌癌や咽頭癌などの頭頸部癌は、失った舌や食道を再建する技術があつて初めて癌の切除が可能であり、当科の顕微鏡下血管吻合の技術が要となる分野です。当院では外科系診療科全てを合わせると年間5000件以上の手術が行われていますが、術中の血管損傷、神経損傷に対して当科が介入し血管、神経の修復を行うことで術後後遺症、合併症を減らすことができます。術後のキズがなかなか治らない・・・手術後、様々な要因で起こる合併症であり、連日の創処置、入

院期間の延長、場合によっては再手術など、患者さんに大きな負担が生じるわけですが、我々が治療に介入することで早くキレイに治すことが可能となる事例も年々増加しております。このような他科の患者さんに対する合同手術、術中応援依頼、術後創傷管理などの需要に応え当科が縁の下の力持ちとなることが、形成外科単独での手術件数を増やすことよりも遥かに重要なことであり、患者さんの利益につながるという確信を強く持つようになりました。今後もこのような他科の要望に応えることを最優先にし、患者さんにより安全で高度な医療を提供すべく形成外科を発展させていこうと思っておりますので、皆様の変わらぬ御支援を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。





# 地域連携だより 登録医から一言

## なもと内科・胃腸クリニック

院長 名本 真章

〒814-0031 福岡市早良区南庄5丁目11-15  
TEL 092-834-5028



2010年に早良区室見団地横で開業した、なもと内科・胃腸クリニックの名本真章です。内視鏡検査、ピロリ菌除菌治療の専門診療と、生活習慣病などの一般診療も行っております。コロナ禍の発熱外来では総合診療科の先生方に本当にお世話になっております。高度な専門疾患、また急性期疾患、時間外の救急患者も非常に迅速で適切なご診療、ご対応いただき浜の町

病院の各科の先生方には大変感謝しております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:00	○	○	○ <small>(13時00分まで)</small>	○	○	○ <small>(13時00分まで)</small>	×
15:00~18:00	○	○	×	○	○	×	×

病院の各科の先生方には大変感謝しております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



## 平野医院

副院長 平野 敦士

〒810-0033 福岡市中央区小笹2丁目1-5  
TEL 092-531-1047



中央区小笹で内科・胃腸科を開業しております、副院長の平野敦士です。現在は父で院長の平野雅士と2人で診療を行っています。専門の消化器疾患の診療の他、かかりつけ医として内科全般にわたり様々な疾患に対応しています。その際に困ったときには、いつも浜の町病院の皆様に迅速かつ丁寧に対応して頂いて、本当に感謝しています。安心して診療を行えるのは皆様

のおかげです。今後ともよろしくお願い致します。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
14:00~18:00	○	○	○	×	○	×	×

のおかげです。今後ともよろしくお願い致します。



## 及川病院六本松乳腺クリニック

クリニック長 榎本 康子

〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-2 六本松421  
TEL 092-406-8172



当院は平成29年10月に六本松421クリニックゾーン内に開院しました乳腺専門のクリニックです。平尾にあります及川病院が本院であり、サテライトクリニックとして開院しました。

乳がん検診をはじめ、有症状の方の診察・検査、乳癌治療を行っております。

浜の町病院の先生方には乳腺外科をはじめ、多くの診療科でお世話になっております。迅速

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～13:00	○	○	○	×	○	○	×
14:00～17:00	○	○	○	×	○	○	×

かつ丁寧に対応していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともよろしくお願いいたします。



## 四つ葉在宅クリニック

代表 胡 暁華

〒815-0083 福岡市南区高宮3-2-20  
TEL 092-710-1300

はじめまして、四つ葉在宅クリニックの胡(ふ)と申します。

自宅で安心して暮らしたいと願う患者様とご家族の想いに、在宅医療サービスで応えようと事業を発足しました。

福岡市中心に、訪問診療に特化したクリニックで、医師4人で24時間365日患者宅からの往診依頼に対応しています。

いつも在宅患者さんの精査加療を快く受け入れてくださり、連携室の入退院調整もスムーズで大変感謝しております。



# 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院外来新患診療担当医

■ 救急患者紹介連絡先 月～金（8:30～17:15） Tel 092-721-9913(連携課直通) / Fax 0120-721-991(連携課直通)  
 上記以外の時間及び土日祝 Tel 092-721-0831(病院代表)

受付時間：午前8:30～11:00

(令和4年1月1日現在)

診療科	時間	専門	月	火	水	木	金
内科 血液内科 第1・3・5火曜 南医師 第2・4火曜 松尾医師 消化器内科第4水曜のみ田中医師	午前	総合診療	大申 汀	原田由紀子	大申 汀	隅田幸佑	原田由紀子
		血液	衛藤 徹也	松尾弥生/南満理子	島 隆宏	林 正康	栗山拓郎
		循環器	田中俊江	萬納寺洋士	白井 真	船越祐子	塩見哲也
		消化器	尾石義謙	山縣 元	瀬尾亮(田中貴英)	山縣 元	尾石義謙
		腫瘍	田中吏佐	田中吏佐	二尾健太	田中吏佐	松下祐三
		肝臓	柴田倫子	高橋和弘	具嶋敏文	高橋和弘	具嶋敏文
		呼吸器	前山隆茂	前山隆茂	前山隆茂	前山隆茂	前山隆茂
			麻生達磨	柳原豊史	麻生達磨	大後徳彦	柳原豊史
		糖尿病内分泌	渡邊洋子	堀内俊博	堀内俊博	渡邊洋子	堀内俊博
		腎臓	東 和樹	吉田鉄彦	出口孝史	出口孝史	吉田鉄彦
膠原病	-	西村直矢	吉澤誠司	西村直矢	-		
感染症	隅田幸佑	原田由紀子	原田由紀子	隅田幸佑	原田由紀子		
脳神経センター 脳神経外科(月・水・金)の午後、 脳神経内科の午後は紹介患者のみ	午前	脳神経外科	松角宏一郎 松尾 諭	紹介新患のみ	松角宏一郎 松尾 諭	紹介新患のみ	松角宏一郎 松尾 諭
		脳神経内科	松山友美	佐竹真理恵	佐竹真理恵	佐竹真理恵	佐竹(新患のみ)
外科 ※木曜日の午後は Dr大城戸への乳腺紹介のみ	午前	消化器・一般	山元啓文	一宮 仁	渡邊雄介	山元啓文	植木 隆
			持留直希	植木 隆	後藤佳登	渡邊雄介	中山宏道
		呼吸器	-	-	松本耕太郎	松本耕太郎	-
	乳腺・甲状腺	大城戸政行	大城戸政行	渡邊雄介	渡邊雄介	中山宏道	
溝口公久		持留直希	-	-	-		
午後	乳 腺	-	-	-	大城戸政行	-	
産婦人科 新患は紹介のみ ※受付時間 月・水・金 8:30～11:00 火・木 8:30～10:30 産科初診のみ婦人科で受付	午前	産 科	河村英彦	前原佳奈	厚井知穂	田中章子	森下博貴
			応援医師	-	中村友里恵	-	蒼 綾乃
		婦 人 科	上岡陽亮	前原 都	上岡陽亮	江頭活子	上岡陽亮
			江頭活子	河村英彦	前原 都	厚井知穂	江頭活子
			田中章子	中村友里恵	田中章子	森下博貴	前原 都
			厚井知穂	森下博貴	蒼 綾乃	応援医師	河村英彦
前原佳奈	蒼 綾乃	応援医師	-	中村友里恵			
整形外科 新患は紹介のみ *受付時間 月・水・金 8:30～10:30 火・木 8:30～11:00	午前	整形外科	紹介新患のみ (当番医)	馬渡太郎	紹介新患のみ (当番医)	松井 元	松井 元
				松井 元		河野紘一郎	河野紘一郎
				末田麗真		馬場省次	馬場省次
				萩尾 聡		末田麗真	末次弘征
				河村正太郎		萩尾 聡	-
形成外科	午前	形成外科	松本大輔	-	松本大輔	-	当番医
			舟橋ひとみ		舟橋ひとみ		
			原 瑠奈		原 瑠奈		
泌尿器科 ※受付時間 月・水・金 8:30～11:00 火・木 8:30～10:30	午前	泌尿器科	小林 武	新患のみ	平 純一	新患のみ	待鳥亜沙子
			待鳥亜沙子	-	小林 武	-	小林 武
			平 純一	-	待鳥亜沙子	-	平 純一
小児科 内分泌 第3水曜/循環器 第4木曜(予約)	午前	小児科	花木由香	末松真弥	西村真直	武本環美	末松真弥
	午後	小児科	予防接種	予約外来	武本(小児神経)	1ヶ月健診	健診・予防接種
耳鼻咽喉科 新患は紹介のみ	午前	耳 鼻 科	加藤明子	玉江昭裕	-	玉江昭裕	岡部 翠
			松永啓秀	加藤明子		加藤明子	北川理奈
			-	松永啓秀		岡部 翠	-
			-	北川理奈		松永啓秀	-
眼科	午前	眼 科	瀧 瑠美子	-	瀧 瑠美子	瀧 瑠美子	瀧 瑠美子
			糸山花梨		糸山花梨	糸山花梨	糸山花梨
皮膚科 新患は紹介のみ	午前	皮 膚 科	竹内 聡	塩道泰子	竹内 聡	竹内 聡	竹内 聡
			塩道泰子	-	塩道泰子	-	塩道泰子
放射線科	午前	放射線診断科	角南俊也	角南俊也	角南俊也	角南俊也	角南俊也
			瀬戸口太郎	瀬戸口太郎	瀬戸口太郎	瀬戸口太郎	瀬戸口太郎
		放射線治療外来	舛本博史	舛本博史	舛本博史	舛本博史	舛本博史
			吉満凛吾	吉満凛吾	吉満凛吾	吉満凛吾	吉満凛吾
緩和ケア (完全予約制)	午前	緩和ケア外来	永山 淳	永山 淳	-	永山 淳	永山 淳